

しまづくりキャラバン

——離島事業者向け展示会・展示即売会【大阪】のご案内

2025年4月

公益財団法人日本離島センター

「大阪・関西万博」の期間中に、インテックス大阪（万博会場周辺）で開催される催事に参画し、食品等を通じた離島に関する総合イベントとして実施します。

しまづくりキャラバン <参加団体募集>

2025年4月1日（火）～5月30日（金）

※自治体（市町村）を通じてお申し込みください

9月4日（木）・5日（金）
インテックス大阪4・5号館



食品事業者向け展示会
(B to B)

9月6日（土）・7日（日）
インテックス大阪6号館B
<初開催>



連動

一般向け展示即売イベント
(B to C)

しまづくりキャラバン

(日本離島センター主催)
※各催事に出展

「島の逸品」ブース
(昨年までの実施形態)



本件問い合わせ先：公益財団法人日本離島センター 担当：佐伯・奥村・大川・森田

island07@nijinet.or.jp / 03-3591-1151

しまづくりキャラバン 参加のご案内

2025年4月
公益財団法人日本離島センター

1. しまづくりキャラバンの目的

「しまづくりキャラバン」は、各地域の特色やその年のトピックスをテーマに離島地域と都市との交流の促進を図り、都市に住む人たちのニーズ把握などを通して、今後の離島地域の活性化に役立てること目的に、東京に限らず、主要な都市において離島の魅力の情報発信を行う場を設けるものです。

今年度のしまづくりキャラバンは、「2025年大阪・関西万博」の会期中に、大阪で島・島産品を宣伝する大規模なイベントとして開催します。従来の食品事業者向け展示会への参加に加え、食品等を通じた離島に関する総合イベント「島EXPO—五感で楽しむ島々の彩典」を実施します。

例年11月に本財団で主催しているアイランダー（国土交通省と共催、東京）のように、多様な島が大阪に一堂に会し、島々の持つ多様な魅力に関西圏の方々、万博などの機会に国内外から集った方々にPRする場にしたいと考えています。また、島の団体・事業者が「食」をキーワードに「しまづくり」を推進できるよう、商品開発や販路拡大の機会としても活用していただけます。

それぞれの規模は小さくても、島と島が手を取り合い、「チーム島」として活動することで、大きな力になると考えています。参加団体同士の交流の場も用意する予定ですので、関係者の積極的なご参加をお待ちしています。



2. 開催概要

事業名称：しまづくりキャラバン

主催：公益財団法人日本離島センター

運営：しまづくりキャラバン実行委員会

開催日時：2025年9月4日（木）～7日（日）

会場：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）

※9月4日・5日は4・5号館、6日・7日は6号館B

9月4日（木）・5日（金）



来場 食品関係バイヤー等
16,000人（昨年実績）

9月6日（土）・7日（日）

<初開催>



連動

来場 一般の方々
食品事業関係者
※隣会場で開催する会員制即売イベント（15,000人来場）との相互入場を実施

しまづくりキャラバン
（日本離島センター主催）

※各催事に出展

「島の逸品」ブース
（昨年までの実施形態と同じ）

参加 島の食品事業関係者等



参加 島の食品等事業関係者、
離島関係市町村、関係団体

- ・「フードストアソリューションズフェア（FSSF）」は、小売流通業に特化した食品展示会です（主催：日本食糧新聞社関西支社、来場：食品関係バイヤー等）。参加することによって市場の動向を捉え、島の特産品や物品をPRしていくのに役立つさまざまな情報を得ることができます。
- ・「食彩日本! うまいもんまつり」は、FSSFと連動（共同告知等）して開催される「一般向け展示即売イベント」です（主催：日本食糧新聞社関西支社、来場：一般の方々、食品産業関係者等、入場有料）。飲食を中心としたグルメフェスではなく、日本各地の名産品を展示・即売する物産展型のイベントで、初開催となる本年は、会場内の1/3ほどのスペース（予定）で「島EXPO」として島に関する総合イベントを実施します。一般の方が多く来場する予定で、食品をはじめとする特産品の販売はもちろん、島の観光、文化・自然のPR、特設ステージでのパフォーマンス（歌や踊りの披露、島PR）、関係団体によるパネル展示等も実施します。

3. 参加形態・開催内容

「フードストアソリューションズフェア」(9月4日・5日)内

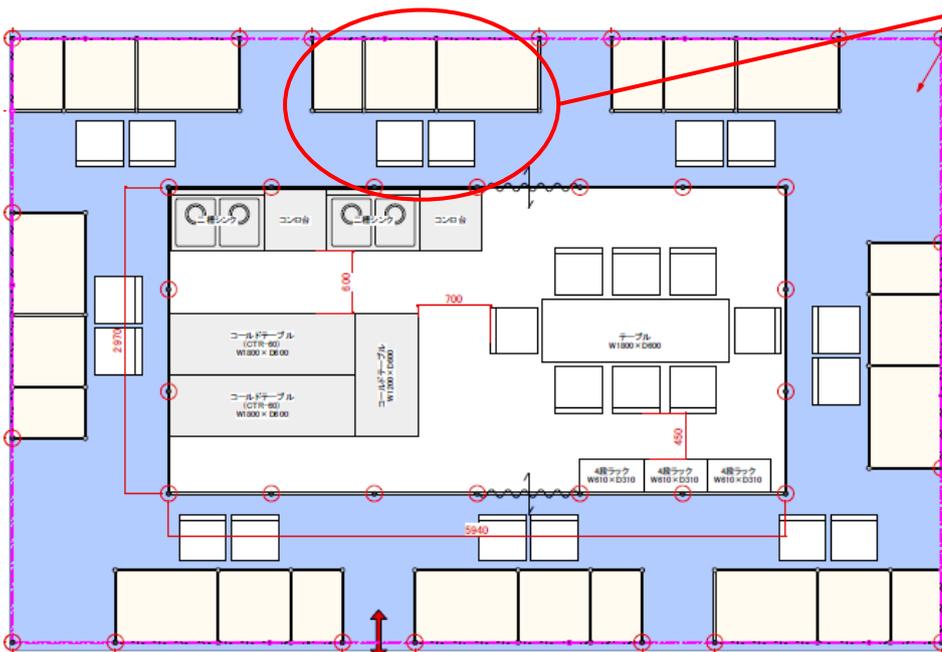
(1) 「島の逸品」ブース ※全参加団体対象

展示会の会場内に「島の逸品」ブースを設け、「しまづくりキャラバン」参加団体で共同利用します。ブース内には試食などの提供用に簡単な共同調理コーナーを設置します。

そこに各団体が島の食品(物産品)などを展示し、PRを行う「商品展示ブース」を設けます。1団体あたり間口2.0m程度のスペースを予定しています(参加団体数によって変動あり)。

本催事で、商品の販売はできませんが、連続開催される「食彩日本! うまいもんまつり」にて、商品の販売をすることができます。

写真パネルや装飾用ボード・ポスターなどを活用することで、来場者に効果的に訴えかけることができます。



※写真は過去開催時のもの

(2) 「島の逸品」試食コーナー (展示会主催者企画)

※希望団体のみ (事務局で調整します)

展示会場内に「(1) 「島の逸品」ブース」とは別に、展示会主催者(日本食糧新聞社関西支社)が運営する試食コーナーが設けられます。「島の逸品」ブースに参加する団体のうち、食材を参加団体から提供いただく(食材費を負担する)条件で、試食コーナーにも自社製品を並べていただけます。詳しくは申込み後にご案内します。

「食彩日本！うまいもんまつり」（9月6日・7日）内
「島EXPO ー五感で楽しむ島々の彩典」



(1) 「島EXPO」個別ブース ※全参加団体対象

実行委員会が「島EXPO」会場内に設営した各ブースで、以下の活動をしていただけます。1団体あたり間口2.0m程度のスペースを予定しています(参加団体数によって変動あり)。また、試飲・試食のための共同調理コーナーも別途設置します。

「参加申込書」に予定する活動内容を記入してください。なお、会場内でのブース配置は活動内容や、地域などを勘案して、後日決定します。

写真パネルや装飾用ボード・ポスターなどを活用することで、来場者に効果的に訴えかけることができます。

- ・島の食品をはじめとした特産品等の販売等
- ・島のPR（観光、移住、ふるさと納税など）
- ・その他（具体的な活動を事務局にお知らせください）

(2) 食事コーナー、飲み比べコーナー ※関係参加団体のみ（後日ご連絡）

実行委員会が会場内に調理コーナーと食事コーナーを設置し、調理した食事、飲料等を来場者に販売します。一般社団法人離島百貨店による運営を予定しており、参加団体の商品も取り扱う予定です。参加団体決定後に、関係する参加団体に実行委員会からご連絡いたします。

(3) ステージパフォーマンス ※参加団体のご協力（後日ご相談）

即売会主催者が会場内に設営したステージにおいて、「島EXPO」のステージパフォーマンスを実施します。具体的な内容は今後決定しますが、現段階では以下のとおり想定をしています。参加団体におかれましては、ステージ運営にご協力をお願いいたします。

- ・参加団体、参加島のPR
- ・島の歌や踊りの披露等

(4) 「島々の日本」PRコーナー

日本離島センターが、島がもつ自然と文化の多様性を紹介するなど、島全般についての広報を行います。また、離島振興関係団体による取り組み紹介なども予定しています。

4. 参加対象・参加のメリット

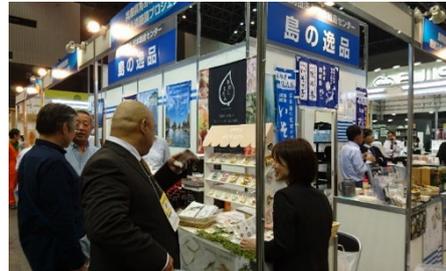
- (1) 参加対象 離島関係市町村および離島関係団体・事業者
- ・商工会、農業協同組合、漁業協同組合などでの参加もお勧めしています
 - ・イベントごとの参加対象は3ページの図の **参加** も参考にしてください

(2) 参加のメリット

①PR効果

「島の特産品や物品を知ってもらう」「関西に島をアピールする」などの具体的なテーマや目標を掲げ、計画的に準備を進め、それに応じた工夫をすれば、その直接的・間接的な波及効果は計り知れないものがあります。また、「島の特産品(新商品)」のモニタリング・テストマーケティング等にも活用できます。産業振興に関して、十分な効果が発揮できる良いチャンスです。

また、一般社団法人離島百貨店と連携し、同社が東京・日本橋で運営するアンテナショップ「離島百貨店」で、「しまづくりキャラバン」参加団体の商品のテスト販売なども予定しています(別途商談をしていただきます)。



②来場者(バイヤー/一般来場者等)との情報交換

来場者との自由な意見交換・情報交換を通して、今まで気づかなかった島の産物の魅力や新たな可能性を発見することにもつながります。そこから島の活性化の新しい切り口を正確に捉えることもできます。来場者との会話で得られる情報は、貴重なヒントになります。

③島と島との横の連携

島同士の交流が図れます。他の島の参加の様子や、それに対する来場者の反応を知ることができるのも、本イベントの特徴のひとつです。また各島の担当者と直接会話を進めながら比較・意見交換することもできます。こうした交流は、今後の島の活性化施策を考える上での大きなヒントになるはずです。

④食品の品質管理などに関する最新情報の収集

食品事故などを防止するために、食品の品質管理が以前にも増して求められてきており、業界全体で厳しいルールが設定されています。また、バイヤーからも品質管理に関する質問を受けることがあります。加工場の衛生管理や、食品パッケージのあり方など、最新の情報を収集し、実践する場ともなります。「しまづくりキャラバン」開催前には、参加団体を対象として、品質管理や接客態度に関する事前(オンライン)研修も実施する予定です。

5. 費用負担

<実行委員会負担>

会場費、ブース設営費（テーブル、椅子、規定看板、共有で使用するコールドテーブルやコンロなどを含む）、清掃費、警備費、光熱費、事前広告・パブリシティ掲載費、イベント全体に関わる費用等

<参加団体負担>

交通費*、宿泊費*、荷物の運送費*、写真パネルや装飾用ボード・ポスターなどの制作費*、配布用パンフレット・来場者向け資料*、備品レンタル費*（各ブースで追加申請が必要な場合）・見本品・展示品・販売品一式、「商品展示コーナー」での試食で使用する食材費

<重要>

上記のうち、*印のあるものは「しまづくりキャラバン」参加助成金（実費、上限額あり）の助成対象となります。助成を希望する団体は別紙「参加申込書」にてお知らせいただき、会期後に「参加助成金対象経費計算書」を提出してください。手続きや助成内容の詳細は参加団体決定後にお知らせします。

参加助成金の上限額は参加形態によって異なります。

- ・「島の逸品ブース」（9月4日～5日）のみ：10万円
- ・「島EXPO」（9月6日～7日）のみ：10万円
- ・「島の逸品ブース」「島EXPO」の両方：15万円

9月4日（木）・5日（金）

9月6日（土）・7日（日）

しまづくりキャラバン
（日本離島センター主催）
<参加助成金上限額>

「島の逸品」ブース
（昨年までの実施形態）



10万円

10万円

両方（連続）参加 15万円

6. 参加申し込み

募集团体数：島の逸品ブース（9月4日・5日） 30団体
島EXPO（9月6日・7日） 100団体

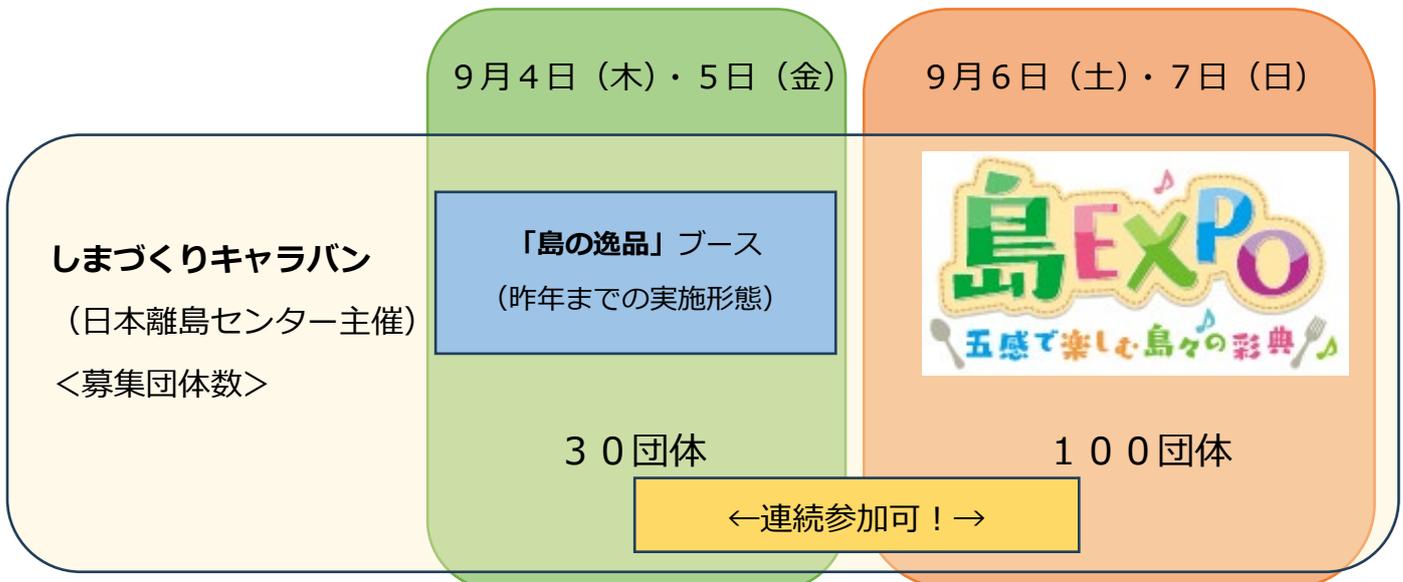
- ・両方のイベントに連続参加することもできます
- ・1自治体、1島から複数の団体・事業者が申し込むことができます
- ・参加団体が多い場合には、個別に合同参加などをお願いすることがあります。あらかじめご了承ください

募集期間：2025年4月1日（火）～5月30日（金）

- ・期間後もスペースに余裕がある場合は追加で受け付けます
- ・募集期間終了後に日本離島センターから自治体（市町村）の離島振興担当に参加団体決定通知をお送りします。その後は参加団体に直接事務局から連絡いたします

参加申込方法：別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、自治体（市町村）の離島振興担当を通じて日本離島センターへご提出ください（メール提出可）。

問い合わせ先：公益財団法人日本離島センター 佐伯・奥村・大川・森田
TEL：03-3591-1151
MAIL：island07@nijinet.or.jp



7. その他

より多くの方に島からご参加いただけるよう、参加助成金のほか、以下の取り組みを予定しています。

- ・関係者向け交流会

9月6日（土）夜、インテックス大阪内で参加団体、関係団体の皆様にご参加いただく交流会を開催します（会費不要）。ぜひ、島と島の交流を図ってください。

- ・宿泊施設の斡旋（弁天町駅付近）

万博で大阪市内の宿泊費が高騰する中、1泊1万5千円前後で宿泊施設を確保しており、斡旋が可能です（室数・部屋タイプに限りあり）。

また、大変な混雑が予想されるため、会期中は宿泊施設から催事会場まで連絡バス（しまづくりキャラバン関係者のみ、無料）も運行します。

詳細は参加団体にお知らせします。

- ・2025年大阪・関西万博視察

9月4日（木）と7日（日）の会期終了後（夕方～）に、催事会場（咲洲）から大阪・関西万博会場（夢洲）までバス送迎し、自由に万博を視察していただけます（現地解散）。

万博会場のチケット入手など、詳細は参加団体にお知らせします。

